



Vol. **60**

No. **5**

第**2817**例会
2021年10月26日号

WEEKLY REPORT

国際ロータリー第**2580**地区

東京江東ロータリークラブ

2020~2021年度 テーマ

Serve to Change Lives

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
RI会長 ジュカール・メー 地区ガバナー 若林英博

誓願成就

～願いはかなえよう～
クラブ会長 小嶋映治

今日の卓話

「コロナと
新型コロナウイルス」
伊藤三千男会員、河西史郎会員

次回例会案内

「我が国の最新
国防事情」
参議院議員 佐藤正久様

E-mail : koto.re@sweet.ocn.ne.jp <http://www.koto-rotary.jp>

例会報告

10/12 訂正出席率 85% (訂正無し)

10/19 会員数 20名中 16名
出席率 80%

ゲスト (2名)

城東地区隊 地区隊長 3等陸佐 洞口 真樹様

城東地区隊 総務係長 陸曹長 樋口 雄二様

ビジター (1名)

東京本郷 RC 田上 睦様



会長・幹事報告



10/13 (水) 地区立法案検討委員会に鈴木会員が zoom 出席しました。

10/15 (金) 第2回ガバナー補佐エレクト研修に大澤栄一ガバナー補佐エレクトが zoom 出席しました。

10/25 (月) ポリオ根絶活動に関するワークショップに鈴木会員、板倉幹事、小野会長エレクト、大澤栄一ガバナー補佐エレクトが zoom 出席します。

<委員会報告>

小野会報委員長：前期は、大島前幹事と事務局で会報を作成して頂いておりましたが、今期より強い味方に、堀会員に副会報委員長に就任して頂き、一緒に会報を制作することになりました。本日皆様にお届けさせて頂いた会報は、堀会報副委員長がデザインし、私が委員会としての原稿を作成して、クラブ手作りの週報を制作することが出来ました。新しく入られた会員や私も含めて、忘れてしまっている事もあるかと考え、これから会長・幹事や各委員長候補になる方のバイブルになるような情報を発信してまいりますので、週報をファイルに綴じてお使いになって頂けると幸いです。尚、情報はクラブの重鎮である、伊藤三千男会員や地区研修委員になっておられる鈴木会員の指導を受けながら皆様にお伝えしてまいります。

配布物：守ろう人権 講演のつどい パンフレット、
東京ベイ RC・東京江東 RC 合同ゴルフコンペのご案内

ニコニコボックス



小嶋会長：洞口隊長、本日卓話楽しみにしております。

板倉幹事：洞口隊長、本日卓話よろしくお願ひします。

平手副会長：洞口隊長、卓話楽しみにしております。

小野会長エレクト：洞口隊長、本日よろしくお願ひいたします。

大島君：洞口隊長、よろしくお願ひします。

末次君：洞口様、卓話楽しみにしています。

伊藤(三)君：久しぶりの夜間例会を楽しみましょう！

鈴木君：洞口様、卓話をよろしくお願ひします。

大澤(秀)君：久しぶりの夜間例会楽しみましょう。

鯉淵君：やっと解除です。飲みましょう。

大木君：洞口さん、卓話よろしくお願ひします。

田澤君：洞口隊長、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

堀君：今日もよろしくお願ひします。

伊藤(海)君：洞口さん、本日もありがとうございます。

合計 55,000 円
累計 284,000 円

☆多今週のワンポイントレッスン (No.5)

●幹事の役目

幹事は「クラブの幹」であり中核である幹事を一期務めると、ロータリーに精通し、ロータリーが好きになります。幹事は会長秘書で事務系役員ですから各種会合の設営、ガバナー事務所や RI への報告や連絡、会長と会員との連絡機関となりますので、一日一回はクラブ事務所を訪れ、あるいは電話連絡をする必要があります。

事務局は午前10時から午後16時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください

●例会場 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5683)5683 ●例会日 / 毎週火曜日 12時30分~13時30分
●事務局 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5632)3777 FAX : 03(5632)3737



夢はしよう みんなの人生を豊かにするために



わが国を取り巻く安全保障環境とわが国自身の防衛体制



自衛隊東京地方協力本部

城東地区隊長 洞口 真樹

1 わが国を取り巻く安全保障環境

現在の安全保障環境については、既存の秩序をめぐる不確実性が増大し、政治・経済・軍事にわたる国家間の競争が顕在化し、国家間の競争の一環として、国籍不明部隊による作戦、サイバー攻撃などによる通信・インフラの妨害、偽情報の流布などによる影響工作を複合的に用いた「ハイブリット戦」を含む多様な手段により、グレーゾーン事態が長期的に継続する傾向にあります。我が国周辺には、質・量に優れた軍事力を有する国家が集中し、軍事力の更なる強化や軍事活動の活発化の傾向が顕著となっている。

中国は、透明性を欠いたまま、継続的に高い水準で国防費を増加させ、核・ミサイル戦力や海上・航空戦力を中心に軍事力の質・量を広範かつ急速に強化し、サイバー、電磁波、宇宙といった新たな領域における優勢の確保を重視するなど、わが国を含む地域と国際社会の安全保障上の強い懸念となっている。また、わが国周辺海空域の活動では、力を背景とした一方的な現状変更の試みを執拗に継続し、昨年、中国海警船の尖閣諸島周辺の接続海域における活動日数は333日で過去最多で、中国独自の主張に基づくわが国領海での活動は、国際法に違反している。今年2月には中国海警法が施行されたが、曖昧な適用海域や武器使用権限など、国際法との整合性の観点から問題な規定がある。

北朝鮮は、過去6回の核実験など極めて速いスピードで弾道ミサイル開発を継続的に実施し、わが国を射程に収める弾道ミサイルに核兵器を搭載してわが国を攻撃する能力を既に保有しているとみられ、近年はミサイル関連技術の高度化を図り、固体燃料を使用して通常の弾道ミサイルよりも低空を変則的な軌道で飛翔する弾道ミサイルの開発など、ミサイル防衛網の突破を企図していると考えられる。北朝鮮は攻撃態様の複雑化・多様化を執拗に追求し、攻撃能力の強化・向上を着実に図っており、わが国を含む地域及び国際社会の安全に対する重大かつ差し迫った脅威となっている。

ロシアは、核戦力を含む装備の近代化を推進しているほか、ロシア国外に軍の拠点を確保するなど、遠隔地への軍の展開能力を高めつつあり、極超音速兵器などの新型兵器の開発を進めているほか、宇宙・電磁波などの新領域における活動を活発化させている。わが国周辺の活動として、軍改革の検証などを目的とみられる演習・訓練を含めた活動が活発化の傾向にあり、択捉島及び国後島へ地对空ミサイル・システムが実戦配備するとともに、ロシアと中国の爆撃機が日本海、東シナ海、太平洋にかけて共同飛行を行うなど、中国と緊密な軍事協力を進めている。

2 わが国自身の防衛体制

防衛力は安全保障を確保するための最終的な担保であり、わが国に脅威が及ぶことを阻止するとともに、脅威が及ぶ場合にはこれを排除し、独立国家として国民の生命・身体・財産とわが国の領土・領海・領空を主体的な努力で守り抜くという、わが国の意志と能力を表すものです。わが国を防衛する手段として、わが国自身の防衛体制を強化するほかに、日米同盟及び各国との協力関係を強化することがある。

○平時からグレーゾーンの事態への対応

自衛隊は、各種事態に迅速かつシームレスに対応するため、平素から領海・領空とその周辺の海空域において24時間態勢で情報収集及び警戒監視を行っている。

領空侵犯のおそれがある航空機を発見した場合は、戦闘機などを緊急発進（スクランブル）させ、昨年度は725回のスクランブルを行い、対象となる航空機の大半は中国とロシアのものであった。

○島嶼部を含むわが国に対する攻撃への対応

島嶼部を含むわが国への攻撃に対しては、必要な部隊を迅速に機動・展開させ、侵攻部隊の接近・上陸を阻止、万が一占領された場合は、あらゆる措置を講じて奪回する。このため常時継続的な情報収集、警戒監視などによる兆候を早期に察知することが重要。

○宇宙・サイバー・電磁波の領域での対応

新たな領域に対応する部隊を新編するなど、部隊を整備・強化するとともに、人材の育成、新たな技術の研究開発を進めています。

○大規模災害などへの対応

自然災害をはじめとする災害の発生時には、地方公共団体などと連携・協力し、被災者や遭難した船舶・航空機の捜索・救助、防疫などの活動を行い、近年は、豪雨・台風などの気候変動災害が多く発生しており、災害派遣の必要性、重要性が増加している。自衛隊は災害派遣を迅速に行うための初動対処態勢を整えており、陸上自衛隊では約3,900名が24時間待機し、発災後1時間（基準）で出動できるようにしている。

最後になりましたが、わが国防衛の現状とわが国に対する脅威や防衛の重要性をご承知いただき、引き続き、防衛省・自衛隊に対する深いご理解をお願いいたします。